

家庭用、業務用および加工用食用油の価格改定を実施

— 2026年4月1日より —

日清オイリオグループ株式会社(社長:久野 貴久)は、家庭用、業務用および加工用食用油の価格改定を実施いたします。

食用油を取り巻くコスト環境は、世界的な人口増加やバイオ燃料需要の高まりに伴う油脂需要の増加に加え、エネルギー費や物流費、包材・資材費の高騰、さらには人手不足の深刻化など、サプライチェーン全体でのコスト上昇が続いており、非常に厳しい状況が続いております。

当社は2025年9月からの価格改定を発表し、お取引先様との交渉を続けておりますが、依然としてコスト上昇分を十分に吸収できる水準には達しておりません。さらに、社会的コストのさらなる上昇も顕在化しており、これまでお願いしていた価格改定の未達分につきまして、本年4月より改めて価格改定を実施いたします。

なお、直近の為替相場は、高水準の円安で推移を続けています。また米国環境保護庁(EPA)は、本年3月末までに、2026年、2027年のバイオ燃料混合義務量を最終決定することを発表しており、今後のバイオ燃料需要は大幅に増加する見通しです。これにより、世界的な油脂需要の高まりを背景としたオイルバリューの上昇が加速することで、今後の原料コストは、より一層厳しくなることが見込まれており、さらなる改定の必要性も視野に検討を進めております。

このような環境下、当社はサプライチェーン全体でのあらゆる経営の効率化を図ることでコスト上昇を最小限に留め、安全で安心な価値ある商品を安定的にお届けしてまいりたいと考えております。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

<価格改定の内容>

- ・ 家庭用食用油 8% ~ 14%
- ・ 業務用食用油、加工用食用油バルク 7% ~ 11%

※いずれもオープン価格です。

※商品により改定率は異なります。

※2025年9月からの価格改定の未達分をお願いするものとなります。

<実施時期>

- ・ 2026年4月1日納入分より

<価格改定の理由>

- ・ 2025年9月以降実施してきた価格改定の未達
- ・ サプライチェーン全体でのさらなるコスト上昇の顕在化

<お問合せ先>

日清オイリオグループ株式会社 広報部
〒104-8285 東京都中央区新川一丁目23番1号
TEL 03-3206-5109